

農 技 (淡) 第 1131 号
令和 7 年 10 月 17 日

関係各位

兵庫県病害虫防除所長

令和 7 年度病害虫発生予察注意報 第 6 号を発表します。

タバコガ類のフェロモントラップで、平年を大幅に上回る誘殺が確認されています。また、県南部の野菜類を中心にタバコガ類の発生および被害が確認されています。野菜類、花き類^ほ圃場における発生状況に注意して、適切な防除指導をお願いします。

令和 7 年度病害虫発生予察注意報 第 6 号 タバコガ類の発生状況と防除対策について

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 対象作物 | 野菜類・花き類 |
| 2 病害虫名 | タバコガ類（オオタバコガ、タバコガ） |
| 3 発生地域 | 県内全域 |
| 4 発生程度 | 多い |
| 5 発生時期 | 10 月中旬～12 月上旬 |
| 6 発生状況と今後の予想について | |

- (1) オオタバコガのフェロモントラップにおいて、南あわじ市では 9 月下旬に平年を上回り 10 月にはさらに大きなピークが認められている。9 月 1 半旬～10 月 2 半旬の合計誘殺数は 40.0 頭（平年値 14.3 頭）となり、過去の調査と比較して最も多い（図 1）。加西市では平年より早く 9 月に平年を上回る誘殺が認められている（図 1）。
- (2) タバコガのフェロモントラップにおいても、加西市では 9 月 3 半旬から誘殺数が増加し、9 月 1 半旬～10 月 2 半旬の合計誘殺数は 34.3 頭（平年値 7.3 頭）となり、過去の調査と比較して最も多い（図 2）。
- (3) 南あわじ市に設置している発生予察圃場において、10 月上旬の調査では、レタスでのオオタバコガ幼虫の寄生株率は 23.0%（R5 年同期 2.0%、R6 年同期 0%）、キャベツでの寄生株率は 12.0%（R5 年同期 8.0%、R6 年同期 0%）と、多発年であった昨年、一昨年より発生が多い。
- (4) 9 月下旬以降、県内各地のレタス、はくさい、キャベツ、カーネーション等の圃場において、タバコガ類幼虫の発生および加害を認めている。

(5) 気象庁の近畿地方の1か月予報(10月9日発表)によると、向こう1か月の気温は平年より高く推移するとされており、タバコガ類の活動に好適な条件が続くため、幼虫による加害が長期化するおそれがある。

7 防除上の留意点

- (1) 加害作物は、レタス、キャベツ等の葉菜類、ピーマン、ナス、トマト等の果菜類、カーネーション、キク等の花き類と広範囲におよぶ。
- (2) 若齢幼虫は生長点付近の新葉や花蕾^{らい}に潜り込み、食害する(写真1)。中齢以降は、結球部や肥大した果実にも潜り込んで加害する(写真2)。そのような幼虫に対しては薬剤がかかりにくく、防除効果が著しく低下するため、早期発見・早期防除に努める。薬剤防除を行う場合は、散布量を適正にして、結球部や花蕾などの重なりが多い部分にもしっかりと薬液を行き渡らせる。
- (3) 防除薬剤については、農作物病虫害・雑草防除指導指針等を参考に選定し、農薬使用基準を守る。



写真1 オオタバコガ幼虫 (左: 若齢幼虫、右: 老齢幼虫)



写真2 タバコガ類による食害 (左: キャベツ結球部、右: トマト果実)

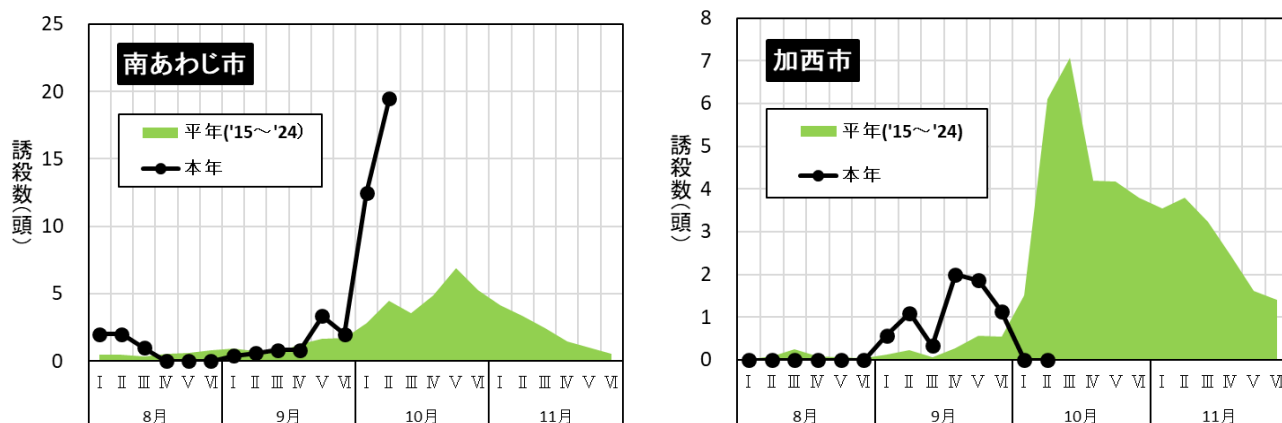


図1 フェロモントラップにおけるオオタバコガ誘殺数の推移

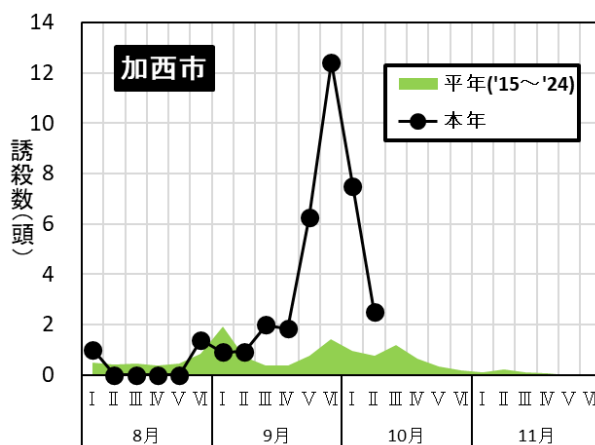


図2 フェロモントラップにおけるタバコガ誘殺数の推移

*この情報は、兵庫県病害虫防除所ホームページに掲載しています。

<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp>

*農作物病害虫・雑草防除指導指針は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>

*兵庫県総合防除計画は以下のURLに掲載

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/sougouboujyo.html>

問い合わせ先 兵庫県病害虫防除所 0790-47-1222

「兵庫県病害虫防除所」X (旧Twitter) にて情報発信中。
フォローをお願いします。
Xアカウント (https://twitter.com/hyogo_boujoshou)

